

診療所長 今月の二句

令和六年 二月

卒業の 笑顔の皆に 幸くませ

ヤギ

晴れ晴れとした笑顔で、卒業生たちが巣立っていきました。かつては、卒業式の定番ソングであった、「別れ」(元々は、ドイツ民謡のムシデン。日本語の訳詞が多くある。)の、一節が浮かんできました。最近、あまり耳にしません。

かんもど

寒戻り 途中で仕舞ふ 外仕事

一時期、五月中旬の陽気などと、気が緩んでいましたが、本来の寒さが戻ってきました。予定していた屋外作業を、早々と切り上げました。